



# あいづ

[発行] 自治労  
 福島県本都会津総支部  
 [所在地] 会津若松市西栄町  
 7-9 会津労働福祉会館2階  
 [連絡先]  
 jitirou.aizu@gmail.com  
 (携帯) 090-3361-8400

## 県本部

# 第105回中央委員会を開催

人勸期闘争、そして確定期闘争へ向け、総支部・  
 県本部へ結集し、全力で闘い抜こう！



▼7月15日(金) 福島市「とうほう・みんなの文化センター」において、県本部第105回中央委員会が開催されました。

▼会津総支部からも多くの仲間が参加したわけですが、今回の中央委員会の議案から1点「議案第4号 澤田中央執行委員長の連合福島会長就任に伴う役員の仕事対応と県本部中央執行委員長選出に向けて」について記載したいと思います。

▼県本部は、連合福島からの役員選



中央委員会開催状況 (団結ガンバロウ！)

出要請を受け、「澤田中央執行委員長を連合福島会長に推薦すること」を決定し、6月20日に開催された連合福島臨時大会において選出されました。

▼これに伴い、当面、澤田中央執行委員長(南相馬市職)は連合福島会長との兼務となることから、本年10月の県本部第111回定期大会での新たな中央執行委員長の選出へ向け、作業をすすめることとなりま

す。また、選出までの間、澤田副中央執行委員長(県職連合)が中央執行委員長の職務を代行することとなります。

▼今後、人勸期闘争、そして確定期闘争と大変重要な時期を迎えます。私たちは、総支部、そして県本部への結集力をより高めながら、闘いを進める必要があります。

2022参院選選挙区候補者別得票数

候補者名	得票数	割合
小野寺あきこ	320,151票	38.3%
星 北斗	419,701票	50.2%
佐藤 早苗	30,913票	3.7%
窪山紗和子	23,027票	2.8%
皆川真紀子	19,829票	2.4%
無効票	21,876票	2.6%
持ち帰り他	13票	0.0%
計	835,510票	
投票率	53.40%	

2019参院選選挙区候補者別得票数

候補者名	得票数	割合
水野さちこ	345,001票	41.1%
森 まさこ	445,547票	53.1%
田山 雅仁	33,326票	4.0%
無効票	15,225票	1.8%
持ち帰り他	16票	0.0%
計	839,115票	
投票率	52.41%	

### 参院選開票結果の分析

▼7月10日の参院選の開票結果を基に、独自に(笑)少し分析をしてみました。

▼まず、左の表ですが、選挙区選挙における候補者別得票数等について、今回と前回の選挙で比較ができるようにしたものです。投票率は前回より約1ポイント伸びていますが、投票総数は約4千票少なくなっています。

### 当面の日程

- 7月30日(土)  
10:00~県本部労働学校(1日目)
- 8月5日(金)  
10:00~県本部労働学校(2日目)
- 8月6日(土)  
10:00~県本部労働学校(3日目)

団体生命共済10月発効へ向け全単組で共済学習会を開催しよう！

自治体名	2022参院選			2019参院選				
	組合員数 6月1日 A	得票数 鬼木 B	割合 B/A	組合員数 6月1日 C	得票数 岸 D	得票数 吉田 E	得票数 計 D+E+F	割合 F/C
会津若松市	794	189	23.8%	819	44	305	349	42.6%
喜多方市	428	85	19.9%	433	16	175	191	44.1%
下郷町	77	10	13.0%	79	23	7	30	38.0%
只見町	71	15	21.1%	78	29	3	32	41.0%
南会津町	195	85	43.6%	208	86	68	154	74.0%
西会津町	110	10	9.1%	106	19	10	29	27.4%
磐梯町	60	16	26.7%	70	22	8	30	42.9%
猪苗代町	141	18	12.8%	152	5	14	19	12.5%
会津坂下町	153	77	50.3%	155	86	30	116	74.8%
湯川村	49	13	26.5%	52	14	3	17	32.7%
柳津町	73	6	8.2%	74	8	6	14	18.9%
金山町	56	15	26.6%	54	12	8	20	37.0%
会津美里町	181	19	10.5%	189	5	24	29	15.3%
計	2,388	558	23.4%	2,469	369	661	1,030	41.7%

▼前回の候補者は3名であったのに対し、今回は5名、しかも女性候補が小野寺さん以外に3名でした。得票数の割合を見ても、前回水野さんが41.1%でしたが、今回は2.8ポイント程落ちています。自民党候補も含め、女性候補者が多かったことで、票が流れてしまったのではないかと、推察で

きます。  
▼また、無効票が多くなっているのが気になります。投票日直前の銃撃事件が影響しているのでしょうか？  
▼次に比例代表選挙についてです。左上の表は、今回と前回の選挙について、基礎自治体（単組）

▼前号の機関紙でも前回の選挙における同様の表を掲載していましたが、「岸まさこ」候補の得票数のみを記載してました。今回は、「吉田ただとも」（当時・社民党）候補の得票数も加えています。  
▼比例代表選挙について、組織内候補の「個人名」で投票する人は、ほぼほぼ組合員か退職者会の方ではないかと思えます。

《自治労共済掛金試算QRコード》

じちろうマイカー共済

アクセスコード「jichiro」  
①車検証、②現在ご加入の保険証書をお手元にご準備ください。



団体生命共済（新制度）



▼前回の選挙では「岸・吉田両候補」の得票数は、組合員数の41.7%でしたが、今回は23.4%でした。  
▼私たち自治労（本部）の前書記長が候補者であったにもかかわらず、会津総支部管内の基礎自治体における得票数は、組合員数の4分の1にも満たなかったということです。  
▼「当選したんだからいいじゃないか？」という声が聞こえてきそうですが、77万人（昨年1月時点）の組合員数なのに、鬼木さんの得票数は17万票余り。これでは、当局（国・地方自治体等）に「その程度の組織か」と足元を見られてしまいます。



▼暑い暑い参院選も終わり、空模様は「戻り梅雨」状態となっています。  
▼ここに来て、コロナウイルスの感染者数も多くなってきており、国内で新たな変異ウイルスが確認されたとの発表もありました。この先「終息」はあるのか？少々不安になってきますが、インフルエンザと同じように考えて、自己防衛しながら「W I T H（ウィズ）コロナ時代」を生きていくしかないのかも知れません。①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い、の基本はしっかりと守りたいですね（坂内）

編集後記



団体生命共済10月発効へ向け全単組で共済学習会を開催しよう！